

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5日 (17:30~18:30)
------------------	-----	---------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
-------------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	9	1	0	13

前回の改善計画

・利用開始時の対応は継続しながら、3ヶ月後のモニタリングで必要な情報の追記及びプラン見直しを行い、ご本人の生活状況を踏まえ在宅生活を支えていくうえで必要な内容へ変更していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

利用開始時の対応は継続できている。利用開始後に収集した情報は職員間で共有し、モニタリングにおいてプランの見直しや変更につなげることができている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	9	1	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	7	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	6	1	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	6	1	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①②③利用開始前にお客様の情報やニーズは職員間で共有できている。実調は多角的な視点から情報が収集できるように計画作成と介護職員で同行している。利用開始後の情報は、ご本人の利用時の様子や送迎時のご家族の言葉、連絡帳等から収集。朝礼や夕礼・ミーティング、部署会議において報告・申し送りされ、ご本人やご家族の必要な支援へつなげている。
④利用開始間もない時期は、席の配慮や職員の声かけにより不安なく過ごしていただけるように努めている。
⑤ご本人とご家族の関係や生活状況の把握に努め、主介護者・ご家族の不安や心配事、介護負担も視野に入れながら、良好な関係が築けるように支援している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

①②急を要する新規利用の際、ご本人の情報やニーズが職員全員に周知できていないことがある。
④認知症の独居の方やご家族が遠方に在住している方においては、ご家族との十分な関係づくりには至っていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

・緊急の受け入れに限らず、新規受け入れのお客様情報は、相談から利用開始までの支援経過及び利用判定会の結果、アセスメントシート等の情報は、職員が常時情報収集できるように計画作成担当者が申し送りノートにファイリングする。

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5 日 (17:30～18:30)
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	8	2	0	13

前回の改善計画	・サービス提供の根拠となる記録の重要性について勉強会を実施し、職員全員が理解を深め次のケアに活かせる記録が書けるようになる。
前回の改善計画に対する取組み結果	記録についての勉強会は、研修報告書からほぼ全員の職員から「実践できた」と効果確認ができています。検証においてもサービス提供に関わった職員が確実に記録することができています。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	8	2	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	5	6	2	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	5	5	3	0	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?	3	8	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③居宅サービス計画書及び小規模多機能計画書でご本人の目標を把握することができている。ケアプラン実施表にファイリングしている計画書でご本人のニーズを確認しながら日々関わることができている。 ④ご本人に関わった職員がミーティングや申し送りで情報を発信している。モニタリングで実践したケアの振り返り及び評価し必要に応じて計画書の見直し及び変更につなげている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①②③認知症のお客様から目標や希望を確認することが難しい。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人の目標や希望等ヒヤリングが困難なお客様においては、ご家族や親族に確認していく。また、日常の関わりの中でご本人の言動から「～したい」という気持ちを職員が引き出せるように努め計画書へ落とし込んでいく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5 日 (17:30~18:30)
------------------	-----	----------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	8	2	0	13 人

前回の改善計画
・独居及び認知症のお客様においては、前任のケアマネージャーや担当民生委員の方等にも協力をいただき情報収集に努める。また、新しい情報はアセスメントシート追記シケアプランへ連動させていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
「以前の暮らし方」についての情報は、前任ケアマネージャーに協力をいただき収集することができたが、民生委員においては、お客様居住地区担当者が確認できないケースや担当者との連絡が取れないケースが多く情報の聞き取りには至らなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10 個以上把握できていますか？	3	4	5	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	7	6	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	3	7	3	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	5	8	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	6	7	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①「以前の暮らし方」については、新規のご相談や利用時の会話の中で情報収集している。 ②③④⑤ご本人の体調の変化やいつもと異なる様子は、責任番を通しミーティングや申し送りで情報共有ができています。また、ご本人の体調や気持ちの変化については、状況を確認しながら柔軟な対応に努めています。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①「以前の暮らし方」は、独居の方やご家族が遠方の方等は十分な情報収集に至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
独居のお客様や認知症により情報収集が困難なお客様においては、ご家族や親族、前任のケアマネージャー等に協力をいただき「以前の暮らし方」について情報を収集していく。また、ご本人の居住地区担当の民生委員については、ご近所の方々や行政にご協力いただき把握に努め生活の様子について情報を収集していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5日 (17:30~18:30)
------------------	-----	---------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
---------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	10	1	0	13

前回の改善計画
・地域とのつながりを保ち暮らししていくための支援として、地域社会資源については地域住民や民生委員・運営推進会議構成メンバーの協力をいただき情報収集し、お客様個々のニーズと照らし合わせ支援に必要な資源は、ケアプランに位置付けし活用していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
ご本人のこれまでの生活が継続できるように、通い慣れた病院への通院及び馴染みのある薬局やスーパーへの買い物等、感染対策を講じながら支援を継続している。また、事業所で補いきれない事案については、地域のふれあい収集の活用や地域福祉活動団体の支援につなげることができている。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	6	3	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	7	2	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	8	2	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	4	4	3	2	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②地域とのつながりや人間関係等、ご本人との会話や生活歴から収集し、これまでの関係が継続できるように支援している。また、地域ボランティアをケアプランに位置付けすることができている。</p> <p>③利用日の送迎時、ご家族にご利用のない日や帰宅後のご自宅での様子を伺っている。また、連絡帳を通しお知らせ下さるご家族もあり、事業所が接していない時間をどのように過ごされているか把握できている。独居の方等は、ご本人との会話の中で確認している。</p> <p>④今年度は中止となっているが、自事業所開催の認知症カフェを通し、民生委員や地域の方々との交流の機会が保てている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>④地域の民生委員や地域資源については十分に把握できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>ご本人の暮らしに必要な地域とのつながりが保てるように、地域住民や行政にご協力いただき、お客様居住地区の民生委員や地域資源の情報収集に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5 日 (17:30~18:30)
------------------	-----	----------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
----------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	4	3	2	13

前回の改善計画	各関係機関の協力をいただき、地域資源の情報を収集し一覧表を作成する。自事業所だけでは支えきれないサービスや地域資源が必要なお客様等、多様化するニーズに柔軟な対応ができるよう取り組んでいく。
前回の改善計画に対する取組み結果	自事業所だけで支えきれないサービスは、各関係機関に情報をいただき地域資源につながられているが、独居のお客様支援だけとなっている。また、地域資源についての十分な情報収集に至らず一覧表の作成ができていない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	8	2	0	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	5	1	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	7	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	7	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>②ご本人を取り巻く環境を把握し、今、ご本人に必要な「通い」「訪問」「泊り」を組み合わせ適切なサービスを提供している。コロナウイルス感染対策としてサービスを縮小した際においても、ご本人に必要なサービスにつなげられるように調整している。</p> <p>③④ご本人の体調やいつもと違う様子等、ミーティングや申し送り情報共有し、その日・その時の状態に合わせて柔軟に対応し、必要な支援につなげている。また、状態の変化や変更したサービスについてはご家族へ報告している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①地域資源の活用は、独居のお客様のみの支援となっている。また、お客様のニーズと地域資源が結びついていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>他部署・多職種が協同して各関係機関から地域資源の情報を収集し一覧表を作成する。お客様のニーズと地域資源をすり合わせ必要な支援に結び付けていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5 日 (17:30~18:30)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
----------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	3	6	1	13

前回の改善計画	・サービス担当者会議の日程・時間によるが、できるだけ多くの職員が会議に出席できるよう業務調整を行う。各サービス事業所との会議から介護計画書が確定するまでの一連の流れを理解することにより職員個々の力量向上につなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年度はサービス担当者会議の開催が困難な状況から、電話や照会で対応し記録に落とし込んでいる。記録内容については、ミーティングや申し送り・回覧により、職員周知及びお客様の情報共有につなげることができた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	4	4	5	0	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	7	2	2	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	5	4	3	1	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	6	4	2	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>②今年度は地域の会議等、開催されていないが自治会の回覧板により地域活動や行事の予定等は把握できている。</p> <p>③④地域貢献活動として「みかじま健康まつり」への参加を継続していたが今年度は開催中止となる。開催についての協議においても各関係機関とのネットワークが保たれており、次年度に向けた意見交換もできている。三ヶ島小学校の総合学習や小学校行事のふれあい祭り等、今後の情勢を確認しながら参加していく。「認知症カフェ」においては、地域住民・ボランティアの参加も徐々に増えていることから行政の指示のもと開催を検討していく。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①②③今年度はサービス担当者会議や地域活動、地域包括支援センターとの会議等には参加できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
認知症カフェを含め事業所の地域活動を職員が周知し、年間を通して滞りなく活動が遂行できるように地域活動委員会を発足する。また、委員会を中心に職員が地域の各活動に参加できる仕組みを構築していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5日 (17:30~18:30)
------------------	-----	---------------------------

7. 運営	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
-------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	4	0	13

前回の改善計画
地域の方々からご意見をいただくために、上期はアンケート様式やヒヤリング内容の雛形を作成し、下期から事業所で開催される秋祭りや認知症カフェを通じご家族や地域住民へのヒヤリング及びアンケートへの協力をお願いしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
地域住民に向けたアンケート様式は作成することができたが職員全員への周知に至らず、前年度の秋祭りや認知症カフェなど施設行事ではヒヤリングが中心となりアンケートを活用することができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	8	2	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	2	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	5	0	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4	7	2	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①現場中心の会議体となる仕組みを構築している。部署会議やミーティング等を通じ職員が積極的に発言できている。また、新人職員も発言できる雰囲気づくりに努め、会議体では発言の場を設ける等の工夫をしている。</p> <p>②お客様やご家族からのご意見がいただけるように入口に意見箱を設置している。年1回顧客満足度アンケートを実施。お客様やご家族からのご意見や要望は、集計し改善策を立て改善に向けて取り組んでいる。また、集計結果や改善策については、お客様やご家族に配布し施設内にも掲示している。</p> <p>④継続している防災訓練や地域活動へは、コロナウイルスの情勢を確認しながら参加していく。認知症カフェでは、ボランティアの方々が運営に携わっていることから、開催中止の連絡や地域活動の状況等、連絡を密に取り合っている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③地域住民の方々からの苦情はない。ご意見がいただけるのは、認知症カフェの来客者及びボランティアの方々、運営推進会議構成メンバーの方のみとなっている。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域住民の方々からご意見をいただくために、秋祭りや認知症カフェ等の施設行事を通じアンケートへのご協力をお願いしていく。行事当日は、来場者担当職員を配置。アンケート用紙は、予め会場入口に設置し来場者が椅子に座りゆっくり記入できるように担当職員が案内する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5日 (17:30~18:30)
------------------	-----	---------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
-----------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	6	2	2	13

前回の改善計画	<p>・地域連絡会については、事前に情報収集し参加していく。連絡会日時や参加予定者は朝礼やミーティングで報告し、参加した職員は、部署会議において連絡会の報告・伝達を行い情報共有に努める。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>地域連絡会においては、今年度、新型コロナウイルス感染予防のため開催されていない。</p>

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	8	4	1	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	8	1	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	2	7	2	2	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	6	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①②事業所の研修計画に則り、職員が勉強会や研修に参加できている。参加できなかった職員を対象に伝達講習を行い、研修報告書を提出。2か月後の振り返り及び上司評価により研修の効果確認を行っている。資格取得やスキルアップにつながる研修は、対象者を選定し計画的に輩出することができる。</p> <p>④リスクマネジメントにおいては、毎月のヒヤリハット週間や部署で提出目標数値を掲げ取り組んでいる。リスク委員会が毎月集計。分析及び検証を行い、事故の傾向やお客様個別のリスクについて部署会議で報告し検討。ケアプランの変更やマニュアルの見直しにつなげ重大事故予防につなげている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>③今年度は新型コロナウイルス感染予防のため開催されていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>地域連絡会は事前に情報収集し事業所として積極的に参加していく。連絡会日時や参加予定者は朝礼やミーティングで報告し職員周知を図る。また、参加職員は、部署会議において連絡会の報告・伝達を行い情報共有に努める。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2020年 6月 5 日 (17:30~18:30)
------------------	-----	----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	吉木・中野・平松・井上・勝又・中山・横田・河田・宮寺
--------------	------	----------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	2	3	4	13

前回の改善計画	・成年後見制度については、介護に携わる職員として知識を深め、必要のあるお客様へ適切に繋いでいけるよう勉強会を開催していく。また、勉強会に参加できなかった職員を対象に伝達講習を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度についての勉強会は部署会議で実施したが、効果確認において「対象者がいないためわからない。実践できない。」等の意見が職員の半数からあったため勉強会の内容については見直し及び変更が必要。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	1	0	0	13
②	虐待は行われていない	12	1	0	0	13
③	プライバシーが守られている	10	3	0	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	4	0	0	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②身体拘束・高齢者虐待のマニュアルが整備されており、毎月1回委員会を開催している。年2回、委員会を中心に施設内研修を実施している。また、日々のケアの振り返りの機会として、自分自身また他職員のケアで不適切と思ったケアを「不適切ケア報告書」に落とし込み提出。報告書の事案については委員会に報告後、部署会議において改善策を検討している。 ③⑤個人情報の管理やプライバシー保護については、情報の漏洩などリスクの視点も踏まえ施設内勉強会において学ぶ機会を設けている。また、契約時にはお客様個々にホームページや広報誌への写真掲載等の可否についても確認を行っている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
④成年後見制度を利用しているお客様や導入が必要なお客様がいないため職員の認識が低い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度については、勉強会資料及び内容の見直しを行う。職員の理解度を高め、制度の必要なお客様へ適切につないでいけるようにケース別の具体的な事例を取り入れた勉強会を開催していく。	